

実務経歴書

〔記入注意〕 この実務経歴書は勤務先（自営業を含む。）ごとに作成し、今までの建築に関する実務の経歴について受験や登録に必要な業務内容を年代順に記入してください。なお、記載内容の記入不備や疑義が生じた場合、再提出や追加書類の提出を求められることになり、受験ができなくなる場合や登録が遅れる場合があります。また、虚偽の実務経歴を記載した場合、建築士法上の措置を受け、又は受験や登録が認められない場合もあります。

私は、**二級** 建築士の **試験** を受けたかったので、建築実務の経歴を下記のとおり記載し、併せて第三者がこの実務経歴書の内容が事実と相違しないことを確認したことを証する実務経歴証明書を提出します。

私は、下記事項が真実かつ正確であることを誓います。

令和●●年●●月●●日

※和暦でご記入ください

氏名 **山田 太郎**

青森県知事
指定試験機関 殿

指定登録機関

(一般社団法人青森県建築士会)

勤務先等			
勤務先(部課名まで)	所在地(番地まで)	在職期間の合計	
		年月～年月	年月数
株式会社●●工務店 建築部工務課	青森県●●市●●町 ●●丁目●●-●●	H29年 4月～ R 2年12月	3年 8月
在職期間		地位職名	建築実務の内容(建築士法施行規則第一条の二)
年月～年月	年月数	課員	建築一式工事、大工工事、建築設備の設置工事の 施工の技術上の管理に関する実務 (工事施工者の立場の実務)
H29年4月～R2年12月	3年 8月		
実務経験の詳細			建築実務経験期間の合計
			2年 2月
(1)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間
	●●邸新築工事	青森県●●市●●町 ●●丁目●●-●●	年月～年月 H29年10月～ H30年 2月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)			
(4B-01) 専用住宅(木造2階建、延べ面積145㎡)の新築工事において建築一式工事の現場監督助手として施工管理業務に従事した。			
(2)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間
	●●会館耐震改修工事	青森県●●市●●町 ●●丁目●●-●●	年月～年月 H30年 4月～ H30年12月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)			
(4B-01) 事務所ビル(RC6階建、延べ面積2,000㎡)の耐震改修工事において建築一式工事の現場監督助手として施工管理業務に従事した。			
(3)	対象物件の名称等	対象物件の所在地	建築実務経験期間
	青森市立●●小学校 新築工事	青森県●●市●●町 ●●丁目●●-●●	年月～年月 H31年 1月～ R 2年 3月
実務経験の対象となる業務の内容(できるだけ具体的に 用途・構造・規模・担当業務 等)			
(4B-01) ●●小学校(RC3階建、延べ面積3,000㎡)の新築工事において建築一式工事の現場監督助手として施工管理業務に従事した。			
※指定試験機関記載欄		※指定登録機関記載欄	

注 用紙の大きさは、日本産業規格A4縦長とする。